

平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード

133402

あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業名

女性団体、組織支援事業

担当部局・課

市民部
男女共同参画課

事業内容

女性団体等への活動支援としての補助金支出および事務局業務

事業開始(予定)年度

—

事業終了(予定)年度

—

この事業の
上位施策

これから5
年間のまち
づくりプラン

視点

支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現

項目

きめ細かな地域福祉の推進

施策

男女共同参画社会の形成

⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。
行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。

事業の目的

地域のまちづくり、市民との連携による男女共同参画の推進、女性リーダーの養成やネットワークづくりを推進する。

予算費目
(複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)

(款) 民生費
(項) 社会福祉費
(目) 男女共同参画推進施策費
(事項) 男女共同参画推進施策費

事業費等の概算

平成17年度(決算)

平成18年度(予算)

事業費

90千円

財源内訳

国・県補助金等

—

市 債

—

その他(使用料等)

—

一般財源(市税等)

90千円

投入人員

0.36人

⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。
=担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)

投入人員

0.30人

⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。
=担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)

人件費

3,084千円

⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。

人件費

2,570千円

⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。

経費合計

3,174千円

経費合計

2,660千円

活動指標

指標名(単位)

会員数（人）

計画と実績

年度

区分

H17年度

H18年度

意味・算式等

会員数

計画値

150

150

実績値

140